

## 産業建設常任委員会審査概要報告書

委員長 酒井 善広

- I 開催年月日 令和 4 年 8 月 2 日（火）
- II 会議時間 午後 1 時 00 分～午後 1 時 42 分
- III 出席委員等
- |         |                             |         |       |
|---------|-----------------------------|---------|-------|
| 〔出席委員〕  | ◎酒井 善広                      | ○石須 大雄  | 山上 尊士 |
|         | 梅島 清香                       | 嶋川 武秀   | 藪中 一夫 |
|         | 金森 一郎                       | 大井 正樹   | 狩野 安郎 |
|         | (◎…委員長                      | ○…副委員長) |       |
| 〔議長〕    | 坂林 永喜                       |         |       |
| 〔副議長〕   | 本田 利麻                       |         |       |
| 〔説明員〕   | 別紙名簿のとおり                    |         |       |
|         | (西條都市創造部次長・産業振興部参事が公務のため欠席) |         |       |
| 〔委員外議員〕 | 田中 勝文                       |         |       |
| 〔事務局職員〕 | 西本 幸夫                       | 高嶋 史恵   | 吉本 昌史 |
| 〔傍聴者〕   | なし                          |         |       |

### IV 審査の概要

#### 1 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

〔産業振興部〕

。高岡市まちなかスタートアップ支援事業について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〔都市創造部〕

。市街化区域及び市街化調整区域の区域区分（通称「線引き」）の見直しへの対応について

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

（ 以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示 ）

【市街化区域及び市街化調整区域の区域区分（通称「線引き」）の見直しへの対応について】

- インターチェンジ（ＩＣ）から１ｋｍ圏内を検討対象区域に設定することは賛成である。高岡北ＩＣの周辺には商業施設がほとんどなく、地元からはＩＣを基盤として商業施設や工業団地を求める声が出ているが、そういうことは可能であるのか。また、高岡駅南側の農地については、以前からなかなか開発ができないと聞いていたが、現在では開発が可能となっているのか。
- △ ＩＣ周辺の１ｋｍの区域を工業系として示している。工業団地、企業団地、物流系に関しては、交通の利便性等を考えると、ＩＣ等のアクセスの良いところが望ましいということで、都市計画マスタープランにも位置付けており、今回の対象区域とするところである。商業系については、大規模な業務系や集客施設を想定していることから、新高岡駅の南側部分までを含めて都心エリアに設定しているところである。例えば小規模なスーパーや店舗の場合、市街化調整区域でも開発できる場合があるため、都市として将来的に維持発展するために必要なエリアを今回提示したものである。
- △ 下伏間江周辺の区域については、区画整理がある程度終わっており、比較的優良な農地であると思っている。大きさによって第一種、第二種、第三種農地があり、これまでは開発が難しいところがあったが、今後、線引きの見直しの中で農政局等の関係機関と協議しながら土地利用について整理が進められると考えている。
- 今回の線引きの見直しを市から県に提出したときに、今まで厳しかった当該箇所について、きちんと見直してもらえると理解してよいか。
- △ 今回の線引きの見直しは、変更を希望する箇所ということで、少なくとも現時点では、市が掲げている総合計画や都市計画マスタープランにおける土地利用の方針に合致すること、また、区画整理事業や民間による開発の確実性に加え、周辺に代替地があるところは難しいといったことも勘案しながら、まずは候補地を決めていこうというものである。一方で農地を廃止するのは難しいという状況もあり、農地の広がりによって甲種、乙種、第一種、第二種、第三種と様々あるが、今後、農政局と協議する中で、個々の編入を希望する箇所がどういう位置付けになっているものなのか、過去どのような農業投資がなされているかなどの調整が出てくる。こうしたことも加味した上で、必ずしも希望する箇所が編入されるということは、現時点では言うことはできないと思っている。
- 必ずしも決定するものではないものの、市としては、一応は変更希望を提出すると理解してよいか。
- △ 市として将来的に必要な箇所について要望を提出するものの、農政局等で認められなければ、そこで話はストップすることになるため、今のところ必ず編入するという保証はない。
- イオンモール高岡の増床のときにも区画を見直しているが、なぜ今回の区域をこのタイミングで対象に含めることになったのか。以前に同様のエリアで見直しを行っているため、総合計画等との整合性ということであれば、今回の区域も計画的に考えていくべきであり、当時は考えていなかったが、今回考えることになったのか、それとも順番どおりに進めているのか、どのように考えればよいか。

- △ 前は平成 28 年に計画を決定しているが、その前に平成 25 年頃に調査、作業に入っている。その時も今回と同様に住居系、商業系、工業系の対象区域を示し、要望いただいた上で最終的に決定することになった。今回、新高岡駅周辺に対象区域を示したが、前回の平成 25 年の時点では、都市計画マスタープランがまだできておらず、平成 30 年 12 月に策定した都市計画マスタープランが今後のまちづくりの方針になることから、この計画を踏まえ、改めて区域を設定したものである。
- 以前にイオンが出店する際には、中心市街地で商売をしている方が打撃を受けるということで大激論があった。今後、高岡駅南側に商業エリアをどんどん増やしていくと、中心市街地の方が困っていくのではないかとと思われるが、産業振興部としてはそうした点について検討したのか。
- △ 今回の線引きの見直しにより、高岡駅南側での開発が必ずしも進んでいくわけではないと理解しているため、現在の段階では、産業振興部において、今後、中心市街地に具体的にどのような影響が出てくるかといった部分までの踏み込んだ検討は行っていない。
- △ 都市計画マスタープランにおいて、新高岡駅南側のエリアは、新幹線や現在建設中の高岡環状道路等を使った非常に交通利便性が高いところであることから、広域的な交通結節点として、商業施設に限らず、交流促進や賑わい創出につながるような企業が立地すればよいと考えている。
- 新高岡駅南側が商業区域に変更になると聞くと、下流に住んでいる者としては水害が心配である。水田は多面的機能を持っており、豪雨災害が多い昨今、その恩恵は非常に大事である。当該区域が開発されていくと、こうした機能が失われることになると思うが、災害に対する安全性の検討はされたのか。また、今後、商業区域に入ることとなったときに、調整池等を整備することは考えているのか。
- △ 今回提示したのは、あくまでも線引きの見直しの検討対象とするエリアであり、拠点性を高める観点から、対象とするエリアを絞っただけである。したがって、どのくらいの規模でどのような施設ができるか、あるいは、どれくらいの需要があるかということは、全く分かっていない状況であるため、現時点ではそうした検討はしていない。また、今後、具体的に要望や相談いただく中で、編入する区域や施設の規模などを加味しながら、調整地等の必要性について検討されると考えている。今がスタートラインであり、これから作業していく状況であるため、相談内容に応じて中身をこれから詰めていくことになる。
- 河川の氾濫による災害は忘れてはいけないことであるので、今後、当該エリアが商業区域に組み入れられた場合には、地域の安全をしっかりと守っていただきたい。（要望）
- 市が地元等と協議をして線引きの候補地を選定し、県に対して提案をしていくということは分かるが、そんなに簡単にいくものではない。工業振興地域の候補地として、インターチェンジやパーキングエリアを 4 つ挙げているが、この 4 箇所はあくまでも市の希望であり、より絞って 2 つほどにしたいのか、また、面積についてこれくらいを想定しているというような考えはあるのか。
- △ 拡大する場合の将来フレームについては、まだ県の方で調整しているため、どれ

くらいの面積というものは決まっていない。また、今回インターチェンジ等の4箇所を提示したが、4箇所すべて出てくるのか、4箇所の中で複数箇所出てくるのか、あるいは、既存の工業系の市街化区域に隣接した区域もあるため、市としても箇所数や規模について現時点ではまだ分からない状況である。今後それぞれ相談いただく中で決まってくるものであると思っている。

- 市が主導的な立場で、開発していく区域を設けるという方法もある。しかし、本来に必要とされている区域なのか、企業が求めている区域なのかといった意見が現実には出ている。過去にはせっかく開発を行っても、時間がかかってなかなか売れないということが随分とあったことから、今後のスケジュールを聞いていると、このように早い方法で決めていって大丈夫であるのか心配である。工業振興は市にとって欠くことのできない大切な目標でもあることから、企業の方々の声をしっかりと聞きながら、今後、工業振興にとって必要な区域として、例えば現在の4箇所を2箇所に絞るなど、面的な考え方により整理をした上で、県に提出していくという決意を改めて聞かせていただきたい。

- △ これからも市が持続的に発展するためには工業振興は必要不可欠であると考えている。一方で農地の保全ということもあるため、農政局との折衝において、市としての工業振興の必要性をしっかりと伝え続けなければならないと思っている。したがって、線引きの見直しについては、都市創造部の所管ではあるが、産業振興部を含めて全庁的に市の土地利用全体がどうあるべきか、どの場所にどう立地させるのか、一度に数箇所なのか、順番を付けて行うのかなどを含めて整理させていただきたい。また、線引きの見直しについては、あくまでも立地する企業、事業者がおり、具体的な相談があって実現化していくことが大前提であることから、様々な相談や困りごとがあれば、都市計画課等の担当課が要望に応じてまいりたい。

- まちの方向性としては、コンパクト・アンド・ネットワークということで、集約をしていこうという大きな流れがある。今回の区域の見直しを見ると、大前提として広げるということがあるように思われるが、逆に見直しの中でコンパクトにするという考えはあるのか。

- △ 線引きの見直しは拡大だけではなく縮小ということもある。過去に市街化区域に編入したものの、状況の変化等により開発が進まなかったところもあるため、逆線引きという市街化区域から市街化調整区域に戻すということもある。

## 2 その他について

- 。行政視察について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえながら検討することが報告された。

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

### 〔産業振興部〕

- (1) とやま呉西圏域連携事業「ものづくり開発・経営支援セミナー&相談会」の開催について

- (2) とやま呉西圏域 起業・創業支援事業「先輩創業者に学ぼう！起業・創業セミナー」の開催について
- (3) とやま呉西圏域ビジネス交流交歓会 2022 in 大阪の開催について
- (4) イベントの開催について（高岡七夕まつり・リバーサイドフェスタ 2022）

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

産業建設常任委員会 当局説明員（１１名）

|             |         |                   |         |
|-------------|---------|-------------------|---------|
| 産業振興部長      | 式 庄 寿 人 | 都市創造部長            | 赤 阪 忠 良 |
| 産業振興部次長     | 堺 啓 央   | 都市創造部次長           | 澤 徹     |
| 産業振興部次長     | 長 久 洋 樹 | 都市創造部次長           | 西 條 正 輝 |
| 産業振興部参事（兼務） | 西 條 正 輝 | 都市創造部次長<br>都市計画課長 | 山 森 久 史 |
| 産業企画課長      | 今 方 順 哉 |                   |         |
| 商業雇用課長      | 中 川 正 人 |                   |         |
| 観光交流課長      | 森 川 朋 子 |                   |         |
| 地域振興交流課長    | 有 栖 友 広 |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |
|             |         |                   |         |